

アンケート調査結果から見える課題・実効策（全体）

議論の方向性 調査結果	ライフステージの変化に対応できる 多様な働き方づくり	キャリアアップの道筋の見える化	タテ・ヨコ隔てなく風通しのよい職場づくり
キャリアアップ	< 想定要因・課題 >	< 想定要因・課題 > ・看護師経験年数が上がるとキャリアアップの取組が下がる ・認定看護師の資格取得や特定行為研修の受講への取組が低い傾向にあるが、比較的参加が可能な学会や勉強会への参加意欲は高い	< 想定要因・課題 >
	< 実効策 >	< 実効策 > ・施設に応じた取組や活かせる資格の周知 慢性期病院：日本慢性期医療協議会研修会へ参加 ・奨学金制度の活用 ・病院以外での研修参加の推奨と支援	< 実効策 >
プラチナナース	< 想定要因・課題 > ・増加するプラチナナースの能力活用が不十分	< 想定要因・課題 > ・定年になると第一線から退いたという意識から自身の能力を生かし切れない	< 想定要因・課題 > ・活用の縮小
	< 実効策 > ・プラチナナース会等を創設し、エンパワーメントする機会をつくる ・管理者対象のプラチナナース活用研修	< 実効策 > ・人生100年時代のプラチナナースのキャリア研修(看護協会、院内で)	< 実効策 > ・(仮称)活用促進チーム(私達だから出来ること提案)の設置と活動